

(株)名鉄インプレス

野外民族博物館リトルワールドで

「愛・地球博回顧展」を3月18日から開催

～開幕式典には「モリゾー」&「キッコロ」が登場！～

(株)名鉄インプレス(本社:名古屋市中村区名駅 1-2-4、取締役社長:山崎隆治)が運営する野外民族博物館リトルワールド(所在地:犬山市今井成沢 90-48、所長:渡辺勝吉)は、平成18年3月18日(土)から6月18日(日)まで開催する春催事に合わせて、「愛・地球博回顧展」を開催します。

これまで同館は、「人間がこの地球上でいかに知恵をしばり自然と共に暮らしているか」を展示コンセプトに、世界各地の諸文化を紹介する博物館として、昭和58年の開館以来、23年間にわたり活動してきました。

このコンセプトが、人間と自然との共生をイメージした「愛・地球博」のテーマ「自然の叡智」に相通ずるものであることから、同博に参加した13カ国の外国パビリオンから寄贈を受けた資料約200点による「寄贈資料展」と、報道カメラマンが記録した「報道写真展」からなる「愛・地球博回顧展」を開催します。

3月18日(土)午前10時から開催する開幕式典には、「愛・地球博」公式マスコットキャラクターの「モリゾー」&「キッコロ」が参列。このほか、「愛・地球博」のパートナーシップ事業として活動してきた市民参加型の世界民族楽器オーケストラ「リーオ」(旧「名鉄リーオ」)によるコンサートも開催します。

各イベントの詳細は以下のとおりです。

1. 「愛・地球博回顧展」

期間 / 3月18日(土)～6月18日(日)

場所 / 本館展示室内 ミューズギャラリー

後援 / (財)2005年日本国際博覧会協会

(1)「寄贈資料展」

「愛・地球博」に参加した13カ国より譲り受けた約200点の資料の特別展示を下に、「寄贈資料展」を行います。

展示する資料は、中部人類学談話会(会長:愛知県立大学稲村哲也教授)が、以下のパビリオンに働きかけて寄贈を受け、同館に寄託したものです。

【展示する資料】

国名	寄託点数	地域	国名	寄託点数	地域
ブルキナファソ	22点	アフリカ	キルギス共和国	3点	中央アジア
マリ共和国	4点	アフリカ	モンゴル	4点	中央アジア
ベナン共和国	4点	アフリカ	ソロモン諸島	3点	オセアニア
ジンバブエ	2点	アフリカ	パプア ニューギニア	3点	オセアニア
南アフリカ共和国	4点	アフリカ	フィジー	13点	オセアニア
サウジアラビア	123点	西アジア	パラオ	1点	オセアニア
ブータン	9点	東アジア	合計	195点	

【主な展示品】



## (2)「報道写真展」

昨年3月25日から9月25日まで、185日間にわたって開催された「愛・地球博」。その熱い・感動の日々を記録した写真の特別展示を行います。

写真展は、中日新聞社のカメラマンが撮影した写真の中から、ナショナルデーや外国パビリオンを中心に、約30点展示します。

## 2. 開幕式典について

「愛・地球博回顧展」の開催にあたり、3月18日(土)午前10時から、本館ミューズギャラリー前において、開幕式典を開催します。

式典には「愛・地球博」公式マスコットキャラクターの「モリゾー」&「キッコロ」が参加するほか、「愛・地球博」のパートナーシップ事業として活動してきた市民参加型の世界民族楽器オーケストラ「リーオ」(旧「名鉄リーオ」)によるコンサートも開催します。

### (1)「愛・地球博」公式マスコットキャラクター「モリゾー」&「キッコロ」観覧

日時 / 3月18日(土)・19日(日) 終日

内容 / 「愛・地球博」公式マスコットキャラクターの「モリゾー」&「キッコロ」が、「愛・地球博回顧展」会場で来館者を迎えます。

### (2)「リーオ」コンサート

日時 / 3月18日(土)・19日(日)

午前10時15分～、正午～ (約30分)

場所 / 本館ミューズギャラリー前

内容 / 「リーオ(LEEO)」とは、「リトルワールド エスニック アンド アース オーケストラ」の通称で、1998年7月から7年間にわたって、市民参加による「愛・地球博」支援イベントとして活動。万博終了後もその活動を継続しています。

今回のコンサートでは、リーオのメンバー約40名がインドネシアの竹製楽器「アングロン」や、アフリカの太鼓「ジャンベ」などの民族楽器を使用し、演奏を披露します。

この件に関するお問い合わせは、  
野外民族博物館リトルワールド Tel 0568-62-5611 まで。  
ホームページ <http://www.littleworld.jp/>